

登校拒否・不登校問題

全国連絡会ニュース

No.115

2015.03.18

連絡先

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津7-11
大阪府教育会館403号室
大阪教育文化センター気付

全国連絡会

TEL 06-6768-5773

FAX 06-6768-2527

振替口座番号：00930-6-156826

<http://zenkokuren.jp>

樹々の小さな芽吹きに春を見つめています。今年のあなたの春はいかがですか。東日本大震災から4年目の春を迎えます。今なお避難生活を余儀なくされている方が多く、憲法25条に保証された健康で文化的な生活のため、一段と暖かい支援が望まれます。

子どもの声を聴くゆとりがなくなっている学校にレッド・カードをだした子ども達。少人数学級は、子ども・親・教師・教育関係者、ひろく国民の願いです。長年にわたる要求運動があり、2011年には35人学級実施が法律にもりこまれたのに、安倍政権のもとで見送られてきましたが、先日、やっと予算委員会で「35人学級にむけて努力したい」の答弁がありました。この安倍政権の「教育再生」のねらいなどについて、全国世話人会（1/25）での世取山さんの講演要旨がp1～7にあります。今の流れのままでは“公教育がひどい状態に入るだろう”と指摘されています。登校拒否・不登校という表現で子ども達がなげかけた課題について、深く理解し、私達の進むべき次の一歩を考えるために、ぜひ、ご一読ください。

名古屋で「第20回登校拒否・不登校問題 全国のつどい in 愛知」の実行委員会がもたれ、この夏8月29日（土）～30日（日）に、犬山市の名鉄犬山ホテルでの開催が決まりました。折出健二実行委員長はごあいさつの中で「登校拒否の子どもは、実際は黙っているにせよ、本質では、（強さ）を目指してもがく者とは“異なる声”を発しているのではないか」とのべられています。お一人おひとりの想いや願いをあつめてつくる「つどい」です。どうぞみなさんのお声とお力を実行委員会におよせください。

今年度（会計年度は1月～12月）の会費納入をよろしくお願いします。未納分についてのお願いと振込用紙を同封します。すでに今年度の会費をいただいている方にはいれておりません。こちらの不手際で間違いがあるかと心配しています。その節は申しわけありませんがご連絡ください。

春はそこまできています。くれぐれもご自愛ください。

